

中止

# 環境影響評価書案

— ホンダ青山ヘリポート設置事業 —

昭和63年10月

ホンダ総合建物株式会社

# 1 総括

## 1.1 事業者の氏名及び住所

氏名：ホンダ総合建物株式会社 代表取締役社長 飯田佳孝  
住所：東京都港区南青山二丁目1番1号

## 1.2 対象事業の名称及び種類

名称：ホンダ青山ヘリポート設置事業  
種類：飛行場の設置

## 1.3 対象事業の内容の概略

当事業は、事業者であるホンダ総合建物株式会社が所有し、本田技研工業株式会社の本社ビルとして使用されているホンダ青山ビル屋上に、事業者管理の非公共用陸上ヘリポートを設置するものであり、その計画の概略は表1.3-1 に示すとおりである。

表1.3-1 ヘリポート設置計画の概略

項目	計画内容
位置	東京都港区南青山二丁目1番1号
等級・種別	陸上ヘリポートD級・非公共用
用途	社用緊急連絡及び地域防災協力
ヘリパッド	形状：正八角形 面積：644.8 m <sup>2</sup> 高さ：地上約77.5m
着陸帯	長さ：21m、幅：17m
離着陸時間帯	午前8時から日没まで
離着陸回数	1か月当たり離陸・着陸各20回以下、 1日最大離陸・着陸各5回以下
運航機種	「アエロスパシアルSA365Nドーファン2」並びに 騒音、飛行性能において同等以上の性能を有する 機種
使用開始予定	昭和65年4月

#### 1.4 環境に及ぼす影響の評価の結論

地域の概況及び対象事業における行為・要因を考慮し、選定した予測・評価項目について現況調査を行い、対象事業の実施が及ぼす環境への影響について予測・評価した。

環境に及ぼす影響の評価の結論は、表1.4-1 に示すとおりである。

表1.4-1 環境に及ぼす影響の評価の結論

予測・評価項目	評 価 の 結 論
騒 音	<p>ヘリコプターによる騒音は、地上1.2mの高さにおいては、地域類型Ⅰの環境基準値 70 WECPNLをすべての場所で下回る。周辺建物の最上階においても、地域類型ごとの環境基準値をすべての地点で下回ると予測される。</p> <p>また、当ヘリポートの1か月当たりの離陸・着陸回数は各20回以下であるため、実際の運航回数を平均すると、1日当たりの離陸・着陸回数は各1回程度と少ない。さらに、計画地周辺にヘリコプターが滞在する時間は約10分間程度と短い。</p> <p>以上のことから、当ヘリポートの設置に伴う騒音の周辺環境に与える影響は軽微であると考えられる。</p>



計画位置

東京都港区南青山二丁目1番1号

ホンダ青山ビル屋上

北緯 35度40分08秒

東経 139度43分37秒

高さ 地上77.5m



S: 1/10,000

0 100 200 300m



図2.2-1 ホンダ青山ヘリポート設置計画位置



図2.2-4 ヘリポートの安全表面

